

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2740

FEBRUARY

Vol. 8

2023.2



関川家住宅(佐賀県遺産)

Rotary



ガバナー
月信

2022-2023年度
国際ロータリー第2740地区

ガバナー 上村 春甫

2022－2023年度 国際ロータリーのテーマ



イマジン
ロータリー

index

ガバナーメッセージ	2
ロータリー財団セミナー報告	3
第2回 九州4地区公共イメージ部門合同会議報告	4
国際青少年交換委員会報告	5
米山記念奨学委員会報告	6
2022年11月会員数・出席報告	8
新会員紹介	9
寄付者紹介	9
肥前國の風景	裏表紙

表紙説明 | 関川家住宅（佐賀県遺産）

長崎街道小田宿は、江戸時代に旅人宿場として栄えました。
その街道沿いにある関川家は庄屋として栄え、農商銀行株式会社の事務所兼住宅です。

表紙・本文帯
「月信」揮毫

牛島 征四郎
(佐賀RC)



「平和と紛争予防／紛争解決」 月間によせて



2022-2023年度 第2740地区 ガバナー 上村 春甫

向春の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は、新年の色々な行事がある1月が過ぎ、普段の日々に戻っています。一方、暦の上では春となりましたが、世界では色々な紛争が起こっており冬はまだまだ終わらないといった様子です。

そのような中、今月はちょうど「平和と紛争予防／紛争解決」月間ですので、それについて述べたいと思います。

「平和と紛争予防／紛争解決」は、「疾病予防と治療」「水と衛生設備」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「経済と地域社会の発展」「環境保護」と並ぶ、国際ロータリーが世界の中で最も支援を必要とする人道的奉仕ニーズとして捉えている7つの重点分野のひとつです。

その重要性の認識のもと、現在ロータリーでは、争いを生み出す根本的な原因、つまり貧困、不平等、民族対立、教育の欠如、資源の不等分配などの問題に取り組むプロジェクトに加え、相互理解を育み、当事者間で争いを解決するためのスキル研修、平和フェロシップ（奨学金）を通じた世界平和と開発の担い手となる人材の育成などが実施されています。また、ロータリー財団管理委員会は、「平和と紛争予防／紛争解決」分野におけるグローバル補助金計画立案の指針として、

1. 地元の平和活動を強化すること。

2. 地元の指導者に対し紛争予防と仲裁に関する研修をすること。
 3. 紛争の影響下にある地域において長期的な平和構築を支援すること。
 4. 紛争により傷つきやすい人々、特に子供と青少年に援助の手を差し伸べること。
 5. 平和と紛争解決に関する研究を支援すること。
- といったものをあげています。

これらに基づき私達ができることとしては、ロータリー平和フェロシップの候補者を探したり、紛争の要因（貧困、不平等、民族対立、教育の欠如等）の解消に取り組むプロジェクトを計画する等がありますが、私としては、さらに、世界の紛争の事情を知るということを付け加えたいと思います。紛争が発生するについては色々な要因があり、また、紛争地の地政学的位置づけによっても要因は変わってきます。世界の紛争の事情を知ることによって紛争発生の要因をより深く理解できるようになり、紛争防止についても新たな視点を持つことができるようになるのではないのでしょうか。幸いロータリー会員は多岐にわたり、世界の紛争に関する知識を持っている会員もおられると思うので、親睦の席でそのような会員に紛争の事情などを聞いてみるのもよいのではないのでしょうか。

「平和と紛争予防／紛争解決」というのはなかなか重い分野ですが、紛争のない世界を願いつつ、「平和と紛争予防／紛争解決」にかかるロータリーでの活動を続けていきたいと思っています。

ロータリー財団セミナー報告

ロータリー財団委員会 委員長 岡村 康司（長崎南RC）

11月は「ロータリー財団月間」であるため、毎年この時期に地区内55クラブ（2022年6月現在）の財団関係者に集まっていただき財団の活動や補助金についてセミナーを行っていましたが2020年に入ってコロナの状況で大人数の開催が難しくなって2020年と2021年のセミナーを中止していました。今年度2022-2023は感染状況も一段落したことを確認した上で3年ぶりの開催ができました。ただ、コロナは完全になくなったわけではないので出席者数を各クラブ1名にして、11月13日（日）佐賀市の「龍登園」で開催しました。

55クラブのうち7クラブが欠席であったため48名と上村ガバナー、駒井パストガバナー、石坂ガバナーノミニ、山下幹事、村瀬次期幹事、財団グループ12名の総勢64名の出席でした。

当日午後からのセミナーに先駆け、午前中にロータリー財団の大きな事業である「ポリオ根絶」に関するポリオの病理学的な観点から特別に講演会を行いました。

講師は2022-2023年度のグローバル補助金奨学生（候補）である、長崎大学病院・感染制御教育センター副所長の田代将人准教授にお願いしました。臨床感染症学においてトップクラスの見識をお持ちである田代准教授の講演は、医師であられる上村ガバナーはじめR財団のメンバーも興味深くお聞きになり、我々財団のメンバーも初めてポリオの正体が理解できたかのような大変貴重な講演でありました。

セミナーは上村ガバナーのご挨拶のあとセミナー第一部で先ず、駒井パストガバナー（第3地域ARRFC／財団コーディネーター補佐）より「補助金の財源について考えてみよう」という演題で講演をいただきました。その後R財団委員長の私岡村と喜多財団奨学委員長より昨年度の活動報告を行いました。

休憩を挟んで第2部からは「医者から見た『ポリオ根絶』について」という演題で瀬戸ポリオ委員長よりポリオ根絶に向けたR財団の取り組みを解説してもらいました。

2023年の2月に地区補助金の取扱いについての「補助金管理セミナー」を行います。実務的な内容になりますので次年度の各クラブ財団関係者の1名に1名加え2名の出席をお願いします。

今回の財団セミナーはコロナ禍に配慮し、「各クラブ1名で可」という出席要件を緩和したにもかかわらず出席がゼロだった嬉野、太良、唐津西、伊万里西、島原南、大村東、長崎の7クラブには「補助金管理セミナー」に出席がなければ規則により地区補助金の申請ができなくなりますのでご注意ください。



第2回 九州4地区公共イメージ部門合同会議報告

公共イメージ委員会 委員長 原田 徹 (雲仙 諫早南RC)

2022年12月3日に第2回九州4地区公共イメージ部門合同会議をホスト地区として開催しました。

これは第2700地区(福岡)、第2720地区(熊本・大分)、第2730地区(鹿児島・宮崎)と第2740地区(長崎・佐賀)の公共イメージ部門で連携して、「より大きなインパクト」をもって、ロータリーの公共イメージ向上のために何が出来るかを協議する多地区合同プロジェクトです。

各地区より総勢24名、当地区からは上村ガバナー、山下地区幹事、村瀬次年度地区幹事、森次々年度地区幹事にもご参加いただき、次年度以降も継続して九州全体で取り組みが継続できるよう、ご理解とご協力をお願いいたしました。

きっかけは4月に東京で行われた「クラブ活性化セミナー2022」で、5月に準備会議を福岡、8月に第1回合同会議を熊本、そして第2回合同会議を佐賀で行い、各地区の取り組みや状況等を共有し、九州全体合同で取り組める事が無いかな協議を重ねています。

今回は①各地区の現状発表、②講話「ロータリーとDX」、③ディスカッション「次年度以降に九州4地区合同で何が出来るか」の次第で実施しました。

特にディスカッションはかなり白熱したものとなり、賛否を含め様々な意見交換ができ、実施に向けかなり現実的な協議ができたと確信しております。もう少し具体的な形まで持っていけたら地区全体にお知らせできると思います。その際は皆様にもご理解とご協力を得られるよう活動を継続して参ります。

もし、良いアイデアやアドバイスがございましたら、協議の内容に取り入れさせていただきたいと思いますので、ご連絡いただくと幸いです。

よろしくお願いいたします。



国際青少年交換委員会報告

国際青少年交換委員会 委員 下津浦正明 (佐世保南RC)

12月 月例報告

- 12月10～11日 2700福岡地区・2730鹿児島宮崎地区 合同 鹿児島ツアー
 同行者 前田 稔
 参加者 2740地区インバウンド生 6名

諫早駅に集合の後、新幹線にて鹿児島に向かいました。旅費などは各地区1/3負担となっています。雄大な桜島・指宿の砂風呂など異文化交流を楽しみました。



- 12月13日 11:00～12:00 臨時委員会 in Zoom
 参加者 下津浦・樋口・前田・徳永・花原・陣内
- 12月23日 サンプリエール諫早 16:00～ 地区委員会
 17:00～20:00 クリスマス会
 参加者 ガバナー代理 1名
 インバウンド生 6名 アウトバウンド候補生 4名
 インバウンド生・アウトバウンド候補生保護者及びホストファミリー
 委員会 下津浦・樋口・前田・徳永・花原・大曲・柿川・陣内・太田



インバウンド生
日本語スピーチ



大村管弦楽団 演奏会



オーストラリア留学生
ライラのダンス披露

総勢31名集まり、最後は互いに持ち寄ったプレゼント（1,000円相当）を交換して楽しく過ごすことができました。



米山記念奨学委員会報告

米山記念奨学委員会 委員 水頭 知美 (諫早北RC)

2022年度米山学友会総会・交流会報告

2022年(令和4年)12月3日(土)12:00~17:00より、佐賀市健康福祉会館「ほほえみ館」に於いて、「2022年度米山学友会総会・交流会」が行われました。奨学期間を修了した元米山奨学生である学友と現役奨学生により組織された学友会の、年に一度の大きな催しです。ガバナーをはじめカウンセラーなどロータリアンの皆様に日頃の感謝を伝え、親交を深めることを目的として毎年開催されています。今年はmade inインドネシアの素晴らしい招待状が届き、今年はどうな料理と出会えるかと楽しみにして当日を迎えました。当日は朝から積雪予報が出たため、各々の判断で予定よりもかなり早くから出発し、会場へと集合しました。早朝の冷えた調理室で、冷たい手を温めながらそれぞれ自国の手料理に腕を振るいました。お昼には色とりどりの多国籍の料理に舌鼓を打ちながらビンゴゲームやインドネシア舞踊の披露など楽しい時間を過ごし交流を深めました。



米山記念奨学委員会報告

米山記念奨学委員会 委員 高谷 信一（長崎出島RC）

2023学年度米山記念奨学生面接選考会

12月18日、降雪による悪天候の中、2023学年度米山記念奨学生面接選考会が西九州大学佐賀キャンパスにて執り行われました。降雪の影響で開催が危ぶまれましたが予定通り09：30の受付開始と同時に応募学生が集まり始めました。

駒井常務理事、千葉PG、石坂ガバナーノミニーを始めとしたロータリアン17名が面接官とその補佐を、現役の米山奨学生14名及び学友会会長並びにガバナー事務所の3名にサポートをお願いし、応募学生32名の面接、選考を行いました。10：00の開始から1名につき15分～20分程度、15：00まで面接を行い、その後合否判定会で意見を交わしたうえで、11名の学生を2023学年度米山記念奨学生として選考させて頂きました。

奨学事業の価値は「どんな奨学生を採用したか」で決まり、さらに意味のあることは「どんな奨学生に育てたか、育ててくれたか」です。地区委員会としては優秀かつロータリアンに良い影響を与えてくれる学生を選考いたしました。2月のプレオリエンテーションを経て、2023年の4月には各お世話クラブ並びにカウンセラー様のもとへ奨学生をお届けいたします。新規11名及び継続5名、総勢16名の2023学年度米山記念奨学生を何卒よろしく願いいたします。



2022年11月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数			当該月			累計	
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会		増減
第1グループ	佐賀	3	84.6	74	6	77	7	1	1	0	3
	小城	3	56.5	29	4	29	4	0	1	-1	0
	牛津	1	88.9	30	0	31	0	0	0	0	1
	多久	3	64.4	34	5	36	6	0	0	0	2
	佐賀大和	3	57.7	26	5	27	5	0	0	0	1
	小計		70.4	193	20	200	22	1	2	-1	7
第2グループ	佐賀西	3	78.6	41	4	42	4	0	0	0	1
	佐賀北	3	66.4	44	3	44	3	0	0	0	0
	佐賀南	4	76.6	36	3	39	4	0	0	0	3
	神埼	3	83.9	35	4	38	4	0	0	0	3
	佐賀空港	2	76.4	17	0	17	0	0	0	0	0
	小計		76.4	173	14	180	15	0	0	0	7
第3グループ	有田	3	66.4	31	2	31	2	1	1	0	0
	武雄	3	85.2	43	2	45	3	0	0	0	2
	鹿島	4	84.0	30	3	31	4	0	0	0	1
	嬉野	4	79.6	27	1	27	2	0	0	0	0
	大町	3	62.5	14	0	16	0	0	0	0	2
	小計		79.6	154	8	159	11	1	1	0	5
第4グループ	唐津	4	86.4	57	0	54	0	1	-1	-2	
	伊万里	4	78.2	31	0	31	0	0	0	0	0
	唐津東	3	81.7	48	0	49	0	0	0	0	1
	唐津西	3	87.1	28	0	27	0	0	0	0	-1
	伊万里西	3	96.6	36	1	40	2	0	0	0	4
	小計		85.4	235	6	236	7	1	1	0	2
第5グループ	佐世保	4	73.4	74	0	74	0	1	0	1	0
	平戸	3	81.6	24	1	25	2	0	0	0	1
	北松浦	5	90.0	22	0	23	1	0	0	0	1
	佐世保西	4	72.6	22	3	22	3	0	0	0	0
	松浦	4	76.4	25	1	27	1	0	0	0	2
	小計		78.8	167	5	171	7	1	0	1	4

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数			当該月			累計	
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会		増減
第6グループ	佐世保南	4	100.0	59	1	62	2	0	0	0	3
	佐世保東	3	77.7	24	0	23	0	0	0	0	-1
	佐世保北 (衛星クラブ)	4	100.0	50	4	54 (11)	5	0	0	0	4
	佐世保中央	3	96.6	48	1	52	2	0	0	0	4
	佐世保東南	4	63.0	34	1	34	1	0	0	0	0
	HTB佐世保	5	80.9	22	3	22	3	1	0	1	0
	小計		86.4	237	10	247	13	1	0	1	10
	第7グループ	大村	4	90.8	40	4	42	4	0	0	0
第7グループ	島原	4	86.6	29	2	29	2	0	0	0	0
	大村北	4	86.6	26	1	27	1	0	0	0	1
	島原南	3	55.0	15	0	15	2	0	0	0	0
	大村東	3	84.1	34	4	37	4	0	0	0	3
	小計		80.6	144	11	150	13	0	0	0	6
	第8グループ	諫早	4	83.9	73	0	73	0	0	0	0
第8グループ	諫早北	3	75.8	78	4	77	4	0	0	0	-1
	諫早西	4	99.0	50	1	48	1	0	0	0	-2
	諫早多良見	4	93.8	28	0	29	1	1	0	1	1
	雲仙諫早南	2	88.1	18	6	21	6	0	0	0	3
小計		88.1	247	11	248	12	1	0	1	1	
第9グループ	長崎	2	90.9	59	0	61	0	0	0	0	2
	福江	2	89.8	29	0	30	0	0	0	0	1
	長崎北東	3	74.7	38	2	38	2	0	0	0	0
	福江中央	3	100.0	16	1	17	1	0	0	0	1
	長崎西	4	80.5	35	0	36	1	0	0	0	1
	長崎琴海	2	75.0	7	0	7	0	0	0	0	0
小計		85.2	184	3	189	4	0	0	0	5	
第10グループ	長崎北	4	82.5	73	0	75	0	1	0	1	2
	長崎南	4	74.5	70	0	70	0	0	0	0	0
	長崎東	4	80.2	37	1	37	1	0	0	0	0
	長崎みなと	4	76.2	28	0	29	1	1	0	1	1
	長崎中央	3	97.5	50	1	47	1	0	0	0	-3
	長崎出島	3	74.3	71	8	71	8	0	0	0	0
	小計		80.9	329	10	329	11	2	0	2	0
55クラブ合計		81.4	2,063	98	2,109	115	8	4	4	47	

* 上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は
2022年7月1日から2022年11月末までの増減です。

新会員紹介

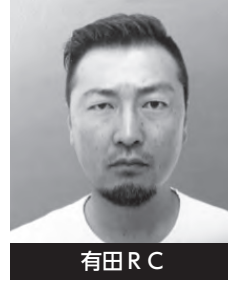
私たちの新しい仲間になりました
方々を紹介します。

※氏名の下部は勤務先、役職

※今月号に記載が間に合わなかった新会員の方の
ご紹介は、次号に記載させていただきます



佐賀 R C
濱地 恭平 君
大和証券株式会社佐賀支店
支店長



有田 R C
西山 翔 君
㈱西山金属
代表取締役



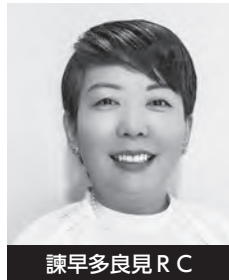
唐津中央 R C
松本 暁典 君
㈱松本興機
執行役員社長



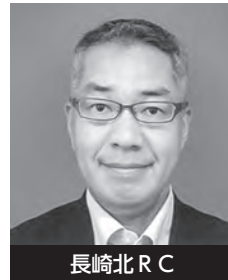
佐世保 R C
前田 真一 君
いちよし証券 プラネットプラザ佐世保
福岡支店 支店長



HTB佐世保 R C
山村 昭彦 君
ハウステンボス(株)
本社営業所所長



諫早多良見 R C
平古場 瑠美 君
特定非営利活動法人 にじのたね
理事長



長崎北 R C
豊福 知徳 君
アサヒビール(株)
長崎佐賀筑後支店長



長崎みなと R C
猪口 雅之 君
㈱九州広告
常務取締役

寄付者紹介

ロータリー財団		
種類	氏名	クラブ名
メジャードナー	福田 俊郎	佐世保北
	緒方 信行	
	宮原 明夫	
マルチプル ポールハリスフェロー	藤井 良介	佐世保北
	峯 徳秀	
	蒲池 芳明	
	渡会 祐二	
	三谷 秀和	
	松田 信哉	
	二ノ宮 健	
	松永 祐司	
	近藤 竜一	
	村上 英毅	
ポールハリスフェロー	山田 佑子	長崎出島
	船津 学	佐世保北
	小西 研一	
	宮口 厳	
高木 哲郎	長崎北東	
ベネファクター	村瀬 高広	佐世保北
ポリオプラス	山田 佑子	長崎出島

米山記念奨学会		
種類	氏名	クラブ名
米山功労者メジャードナー	栗林 英雄	諫早北
米山功労者マルチプル	中里 鍵一	唐津東
	上村 昇	佐世保南
	太田 靖臣	大村東
	松尾 彰	諫早北
米山功労者	山本きよみ	長崎東
	伊藤 正一	唐津東
米山功労クラブ		諫早北

ご厚意に深く感謝申し上げます。認証者の方を
記載いたします。

ポリオ・ワンコインBOX報告

今月分BOX金額	累計金額
190,695	1,831,959

大学院生活の紹介と現地ロータリー支部の訪問

★英国大学院で「メディアと国際開発」を勉強中！

初めまして。宮崎稔樹と申します。英イーストアングリア大学院(UEA)での留学生活が始まってから3か月が経過しました。私が住むノーリッジ(Norwich)は、イングランド中部に位置する人口約14万人の小さな都市です。中世にはイングランド最大の城塞都市として栄えており、街にはノルマン朝からテューダ朝時代にかけての建物や古い教会が多く残っています。私がこの場所で学んでいるのは「メディアと国際開発」。新聞記者とJICA職員の経験がある私は、約20人のコースメイトと紛争や災害などの人道危機が起きた際のメディアの役割などについて研究しています。学生の出身地域はアフガニスタンやミャンマー、ロシア、ナイジェリア、パキスタンなど多様でまさに人種の坩堝。各学生の実体験を踏まえた議論は刺激的です。また、開発学の分野で世界大学ランキングトップ10に入る大学だけあって、学びに意欲的な学生が多いと感じます。私自身は授業の予習(英語文献)や課題に悪戦苦闘しながらも、優秀な仲間たちと充実した日々を送っています。

★現地ロータリー支部へ訪問 ★囲碁による国際交流

現地ロータリー支部とも交流を深めています。10月にはノリッジ支部(マイルズ・ネービル会長)を初訪問。会員約20人の支部で、若い会員の新規獲得が課題とのことですが、毎週木曜日の例会では会員の方が歌を披露するなど活気が溢れています。担当者のメアリー・ピアードウッドさんをはじめ、親切な人ばかりです。11月にはノリッジからバスで1時間程の場所にあるワットン支部を訪問しました。40分間の発表の機会を頂き、①長崎/佐賀について②これまでのキャリアと大学院での研究内容③将来の展望——を中心に話をしました。私が新聞記者として5年間を過ごした東日本大震災と原発事故の被災地・福島の現状について多くの質問があり、関心の高さが伺えました。

UEAに来て驚いたことの一つは、大学内に囲碁サークルがあったことです。私はアマチュア七段で、中学・高校時代には個人・団体戦の両方で全国大会に出場していました。会員は級位者が多く私が指導する立場になるのですが、囲碁の考え方を英語で説明するのが何とも難しい。米国出身のプロ棋士による説明動画を参考にして英語力を磨きつつ、現地での囲碁普及・実力向上の一助になればと活動しています。一方で、彼らは英国の文化や食について私に教えてくれます。イギリス英語の聴き取りに苦勞していることを打ち明けると、「イギリス英語こそ、真の英語だ」と冗談交じりに(半分は本気で)言っていました。私の拙い英語にいつも耳を傾けてくれる大切な仲間達です。



緑あふれる広大なキャンパス

UEAには学部生約1万3000人、大学院生約4000人が通っています(留学生は約3000人)。その多くは大学内の寮で生活しているのですが、このキャンパスの広さはなんと300エーカー(東京ドーム約28個分)です。教室間の移動で一番遠い場所だと徒歩で約30分かかるとは驚きですが、この緑と青空が広がるキャンパスは私のお気に入り。外周約2*の湖もあり、毎朝の散歩(時々ジョギング)が日課です。ウサギやリス、様々な野鳥が息絶しており、勉強に疲れた時は、この自然の豊かさに癒されています。



肥前國 の 風景

小田宿
馬頭観音と大楠
〔佐賀県江北町小田〕

小田宿の中心部にある馬頭観音と大楠は古くから知られています。

文政九年（一八二六）には、シーボルトも立ち寄り、画家に細密な写真画を描いてもらっています。

その西側には、横辺田代官所があり長崎街道を行き来する人々を見守っていました。



シーボルト 江戸参府紀行 複製図



長崎街道 横辺田代官所跡

編集後記

2023年も各クラブにおいてロータリー活動が始動されている事と思います。地区内では数々のIM (Intercity Meeting) が開催され、ロータリーの特徴やプログラムなどが検討されています。

これからもガバナー月信では、会員相互の親睦と知識を広め、さらに会員各位にロータリー情報を伝えていく予定です。(吉)

国際ロータリー第2740地区
ガバナー事務所

〒849-0913 佐賀市兵庫町大字淵4604-1
TEL 0952-37-3138 FAX 0952-37-3139
E-mail ri2740uemura@shunyoukai.jp
URL <https://rotary2740.jp/>

Webサイト▶

